

5年生では、総合的な学習の時間「ビオトープを整備しよう」の学習で、ビオトープについて考えたり調べたりしました。

ビオトープを整備しよう！



<https://www.bdcchiba.jp/date/publication/vol3-full.pdf>

NO.1

そもそも…ビオトープって何だろう？

ビオトープとは…

【自分が思うビオトープ】
 いろいろな植物や生き物がたくさんいて、そのたくさんの生き物が住む場所。そして、植物や生き物を観察したり、学習したりして自分たちも自然豊かに過ごせるところ。だと思う。
 【インターネットで検索した結果】
 「バイオ」→生き物 「トープ」→場所
 の合成語で生き物の暮らす場所、という意味。
 また、生き物の生息空間という意味も持つ。最近、失われた自然を取り戻すため、人工的にビオトープを作る（創出）取り組みが行われています。（創出→物事を新しく作り出すこと）

調べた後には実際に足を運び、岡本西小学校の学校ビオトープの様子を観察しました。生き物や植物などがどこに生息しているのか、一人一台端末を使って記録をしました。



発見した動植物	バッタ
見つけた場所	川の近くの石
生き物様子	子どもを背中に乗せていました。
日付	10月21日

発見した動植物	ガマ
見つけた場所	ビオトープの池の裏側
生き物様子	たくさん生えていて、元気が良かった。くきの一番上に茶色いところがあった。きっとその中にやわらかい綿が入っていると思う。その茶色のところの上になにかとがったものがあった。なんだろう。
日付	10/21



ビオトープに行くと、子供たちはとても生き生きとした顔をします！



発見した動植物	カナヘビ
見つけた場所	いわば
生き物様子	岩場の下を素早く移動していた。目が小さくて可愛かった
日付	10月21日



最後には、自分たちにできる整備の仕方を考えて活動する予定です。